



あしりべつ郷土館

皆さんはもう、行きましたか。

区民センター2階に移転し、今年1月に新装オープンした「あしりべつ郷土館」は、区内5地区の町内会連合会が協力しながら運営する、区民のための施設です。

今月は、きよたの歩みを「見て・触れて・体験して・自ら調べる」この郷土館の魅力を紹介します。



火鉢や蓄音機など今では見かけない懐かしい品々

魅力1 あしりべつ郷土館の見どころは、大昔からの「きよた」の歩みを知ることができる、数々の展示物です。その数約1,100点。多くは区民をはじめ関係者から提供を受けたものです。郷土館に入ると、まず最初に目を引くのが大きな航空写真と地形の模型です。きよたの今の様子を確認し、

はるか昔へ思いをはせながら、奥へ進んでみましょう。右手には昭和のころに使われた農機具が展示されています。米が採れないといわれたこの地に、稲作が定着したあかしです。「小学国語読本」や蓄音機など、懐かしい昭和の品々を見た後は、開拓当時の再現です。復元家屋には、いろりを囲む夫婦の人

見て触れて …展示エリア

形や生活用具が展示され、開拓のころの様子を知ることができます。そして最後は、大昔のきよたです。



開拓当時の旧家を忠実に復元

展示ケースには、この地で発掘された石器や土器などが並べられています。

先人の労苦を伝える数多くの展示物は、きっと皆さんに、きよたの昔を思い描かせてくれることでしょう。

魅力2 あしりべつ郷土館の特徴は、パソコンの活用です。だれでもパソコンを利用できるコーナーとして、今まで区役所内にあった「コミュニケーションプラザ」を郷土館に移転。パソコンも10台に増やして、インターネットに接続できる環境を整備しました。

また、「清田ネットワークコミュニティ」が中心



落ち着いた雰囲気は、調べて学ぶには最適の環境です

体験して調べて学ぶ …コミュニケーションプラザ

となり、平岡高校のパソコン部の生徒たちが、郷土館で展示する品々の写真や説明をデジタル化してパソコンに取り込み、インターネットで検索できる仕組みを作りました。展示物を見て、分からないことはパソコンで調べる。コミュニケーションプラザは、過去と未来が融合するそんなスペースです。

放課後にはインターネットを利用する子どもたちでにぎわいます。展示物の検索は、インターネットに接続できれば自宅からも可能です



展示物検索のホームページアドレス

<http://kiyota.ncf.or.jp/ashiribetu/start/opening.htm>

…あしりべつ郷土館のご案内

- 開館日 火曜日から日曜日まで（月曜日休館）。ただし、年末年始、区民センター閉館日は休館。
- 開館時間 午前10時から午後4時まで。
- 入館料 無料。
- 所在地 清田1条2丁目 清田区民センター2階
☎ 885-0869
- 運営 あしりべつ郷土館運営委員会